

稲作管理特報

令和2年4月24日

入善産米品質向上対策本部
黒東地域農業技術者協議会

育苗管理は換気を徹底し、活力の高い苗に仕上げましょう。
品質の高い「みな穂産米」生産のため、5月15日を中心とした田植えと適正な植付本数・植付深さの確保、70株/坪植え及び浅水管理で、初期分けつの発生を促しましょう。

1 4月下旬以降の育苗管理 ~換気を徹底する~

- ・かん水は、毎朝1回たっぷりに行いますが、フェーン時など床土が白く乾き、葉がまき始めたら、すみやかにかん水をしましょう。
- ・田植え1週間前頃を目安に、夜間もハウスを開け、外気に慣らしてください。ただし、気温が5℃以下になると予想される場合は閉めてください。
- ・「ばか苗」は必ず抜取り、抜き取った苗は放置せずに埋設しましょう。

2 代かき ~除草剤の効果を高める~

- ・代かきは田植えの2~4日前に行いましょう。
- ・代かきは浅水で、稲わらを埋没させるとともに、ほ場の均平に努めましょう。
- ・代かき後の濁り水は、ほ場外に流さないでください。また畦畔沿いに吹き寄せられた浮遊物は除去しましょう。

※代かき時に、水田から基肥一発肥料などの被覆殻が流出しないように注意する

3 苗箱施薬剤の散布 ~苗箱施薬剤は、除草剤と間違えないように散布する~

- ・田植え3日前~田植え当日に、ルーチンブライト箱粒剤(1箱当たり50gを厳守)を均一に散布してください。
- ・散布後は苗に付いた薬剤を払い落とし、軽く水をかけましょう。
- ・育苗後に育苗ハウス内で野菜を栽培する場合、ハウス内での散布は行わないでください。

4 基肥 ~適正な基肥量を施用する~

・コシヒカリの場合

施肥体系	肥料名	施用量(kg/10a)
一発体系	Jコートコシヒカリ1号または2号	38 (側条)
分施体系	基肥206	30 (側条)

※春に堆肥を1t/10a以上散布したほ場は、基肥の施用量を1~2割減肥。

・Jコートコシヒカリ1号、2号は、従来のLPssコシヒカリ1号、2号より比重が軽いので施肥量調節ダイヤル開度をより広げる必要があります。田植前には施肥量調節ダイヤル値を確認し、一定距離を走って落下量を確認してからご使用ください。また、ほ場毎に肥料の施用量を必ず確認してください。

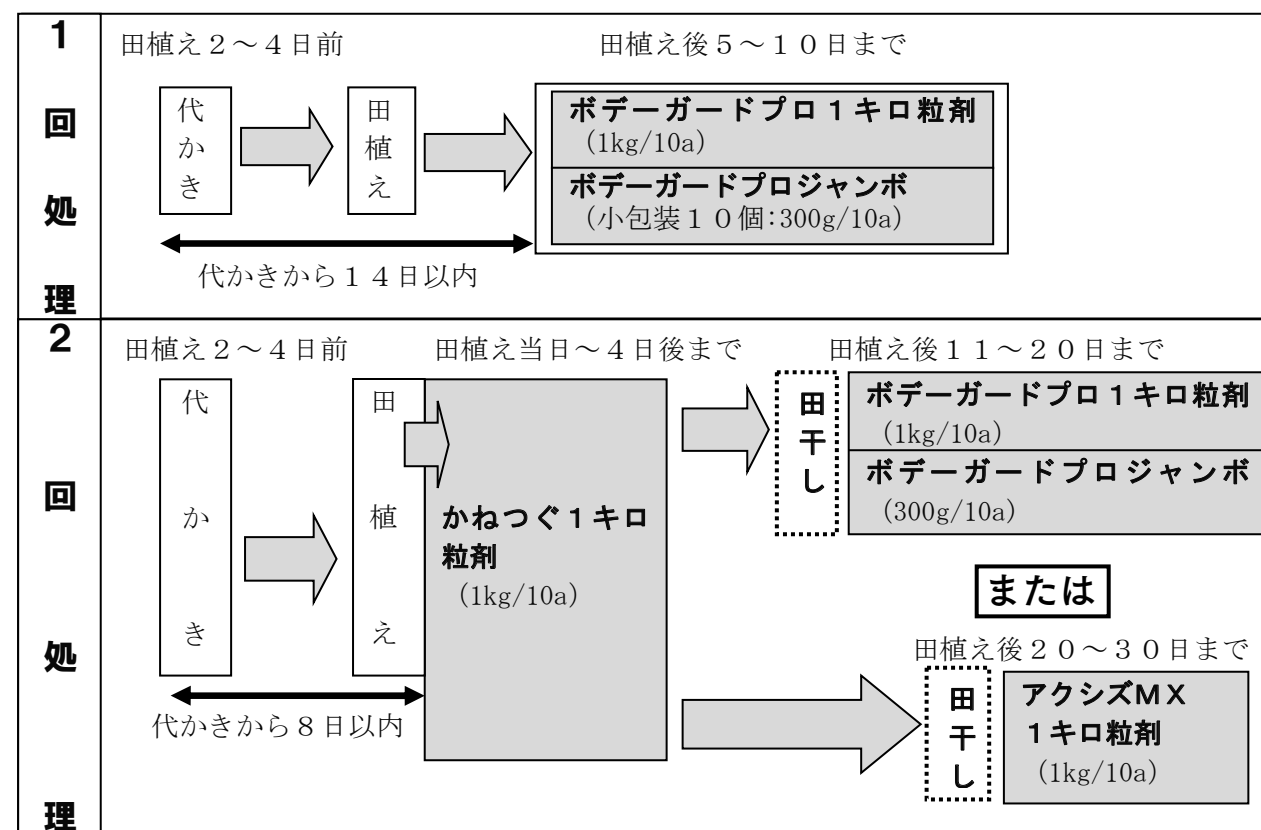
70株植えと浅水管理で初期分けつを確保し、「穂数型稲」への誘導を!

5 田植え ~適正な植付けと水管理で、分けつの確保に努める~

- ・栽植株数は70株/坪とし、初期分けつと穂数の確保に努めましょう。
- ・植付深さは3cm、植付本数は3~4本/株となるように調整してください。
- ・田植え直後は苗が水没しない程度の深水とし、活着後は水深2~3cm程度の浅水管理に切り替え、分けつの発生を促しましょう。
- ・入水は朝または夕方に行い、日中は水を止めて田水温の上昇に努めましょう。

6 除草剤の散布 ~使用方法を厳守し、適期に散布する~

- ・散布前に5cm程度入水し、5日間は止め水のうえ、湛水状態を保つようにしてください。
- ・水持ちの悪いほ場は、ゆっくりと入水し、田面の露出を避けてください。
- ・散布後7日間は落水やかけ流しは行わないでください。
- ・2回処理の場合、除草剤散布直前に軽い田干しを1~2日程度行うことで、藻への効果を高めるとともに、有害なガスの発生を抑制してください。



〈かねつぐ1キロ粒剤を田植え同時処理する場合は、次のことに注意してください〉

- ① 漏水の多いほ場では使用しないでください。
- ② 軟弱苗の場合、田植え同時処理は控えてください。
- ③ 極端な浅植えにしないでください。
- ④ 田植え後は、直ちに入水してください。

農薬は使用基準を正しく守り、使用後は栽培履歴簿に必ず記帳しましょう。